誠愛リハビリテーション病院

第95回 誠愛院内勉強会：H29年度 各部署からの目標/計画

日本 医療機能評価機構 認定病院 --- 2018年まで 更新

日本 老年医学会認定研修教育病院 --- 2018年まで 更新

日本 脳卒中学会認定研修教育病院 --- 2019年まで 更新

日本 リハ医学会認定研修教育病院 --- 2022年まで 更新

Seiai Rehabilitation Hospital

新入職員の皆さんは、当院のHPやFBをぜひ覗いてみて下さい

〒816-0956 福岡県 大野城市 南大利 2丁目 7番 2号 誠愛リハビリテーション病院

各部署からの2017年度の活動目標/計画

各部署より年度始めの実現可能な目標/計画を伺いたいと思います。
係長以上のstaffには毎週火曜の朝に発表して戴くことに致しました。

1）はじめに －H29年(2017年)度の目標/計画－　井林　院長 約4分

2）統括副院長/医局長

石松 副院長/渡邊 医局長 各4分

3）診療部　楠田 副院長 〃

4）看護部　金山 副院長 〃

5）リハビリ部　赤松 副院長 〃

6）福祉部　中村　部長 〃

7）管理部　今村　部長 〃

8）カトレア　岩瀬 施設長 〃

9）総評　井林 理事長 〃

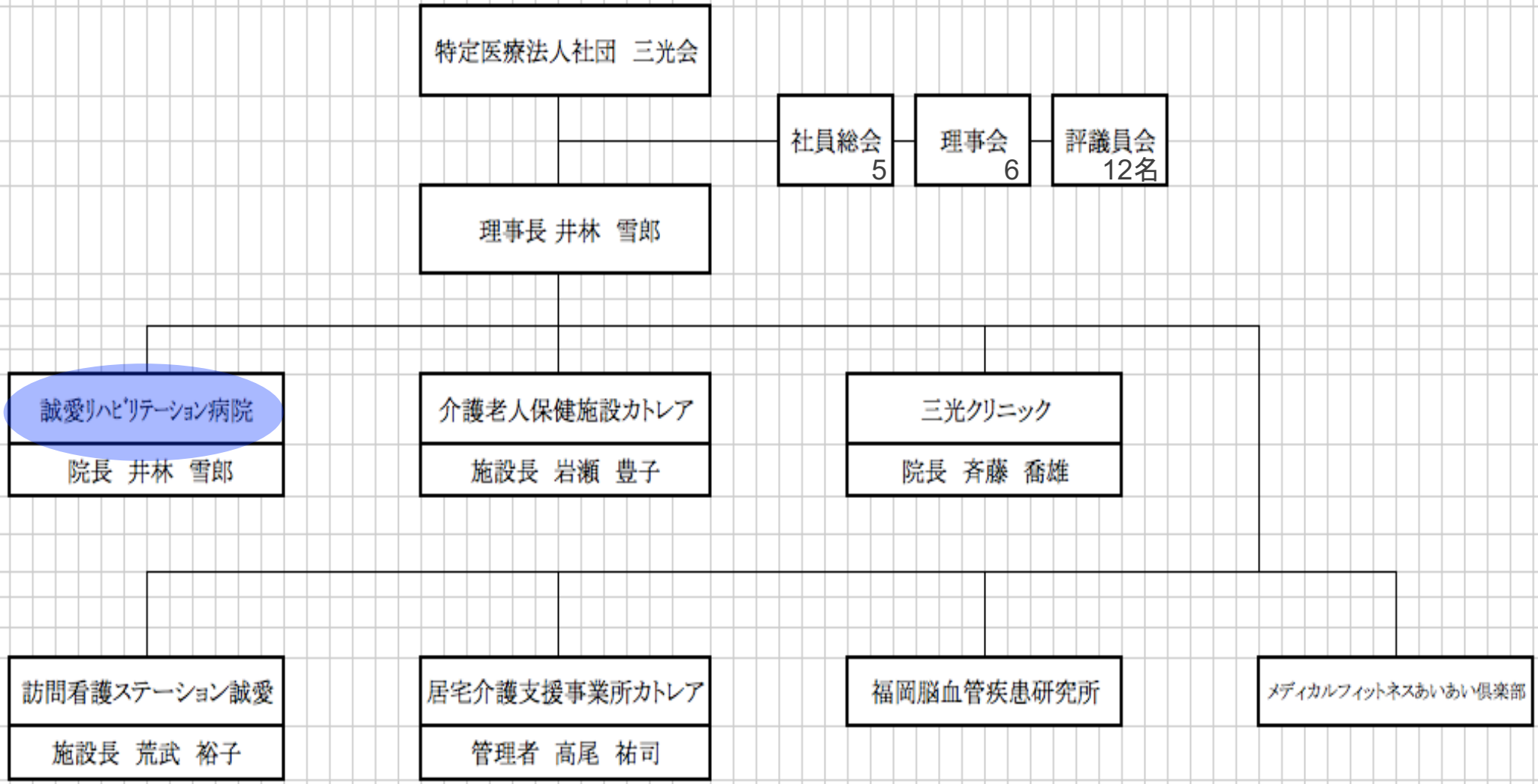
Seiai Rehabilitation Hospital

2017年度 特定医療法人社団 三光会 組織図

2017/4/18

特定医療法人社団 三光会 組織図

特定医療法人化はH24年4月から～



2017年度 誠愛リハビリテーション病院組織図

誠愛リハビリテーション病院 組織図

この地に建ってから30年目になります、、、

2017/4/18

誠愛リハビリテーション病院

理事長／院長　井林　雪郎

- 小児/名誉院長 黒川 徹
- リハ指導医　佐竹 孝之
- 医療安全管理部：部長 井林(医師)、石松(医師)、金山(看護師)、守(薬剤師)、村瀬(検査技師)、赤松(リハ)、今村(事務)
- 感染防止対策部：部長 石松(医師)、井林(医師)、金山(看護師)、恵良(看護師)、病棟・外来課長(看護師)、リハ課長、村瀬(検査技師)、堀田(管理栄養士)、今村(事務)

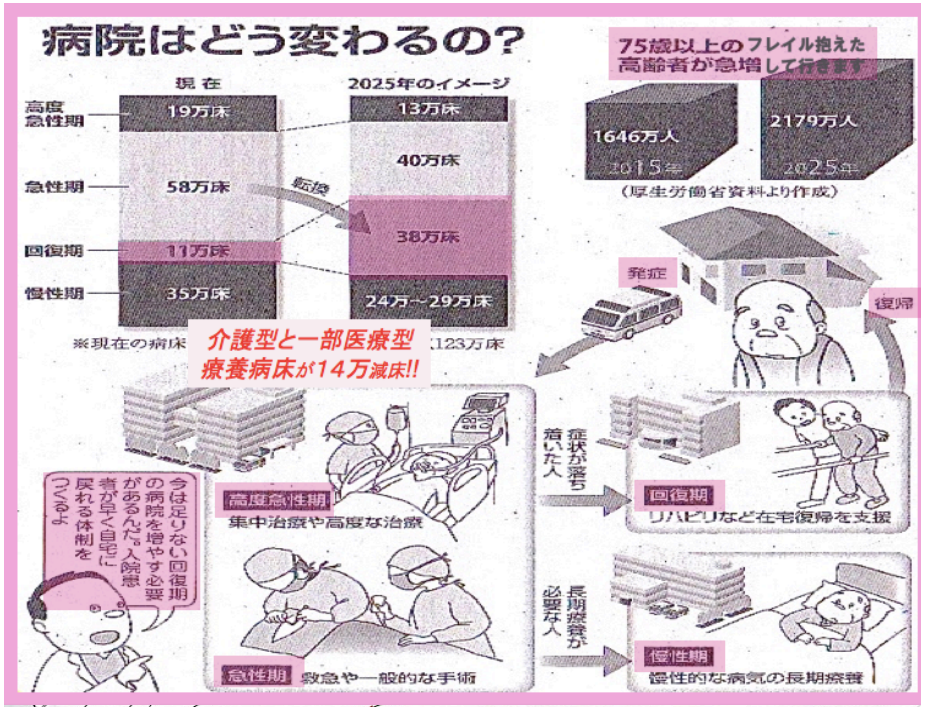
統括副院長　石松　義弘

- 医　局
  - 医局長　渡邊　義将
  - 病棟医長
  - 外来医長
  - 副医局長
- 診療部
  - 副院長　楠田　憲治
  - 検査課
  - 放射線課
  - 薬剤課
  - 医薬品情報管理室
  - 栄養課
- 看護部
  - 副院長　金山 萬紀子
  - 看護部長
  - 看護部次長
  - 1 病棟
  - 2 病棟
  - 3 病棟
  - 5 病棟
  - 6 病棟
  - 外 来
  - 中央材料室
  - 教育研究課
- リハビリテーション部
  - 副院長　赤松　泰典
  - 特任副院長
  - リハビリテーション部長
  - リハビリ部次長
  - 理学療法課
  - 作業療法課
  - 言語聴覚療法課
  - 通所リハビリテーション誠愛
- 管理部
  - 部長　今村　洋一
  - 管理部次長
  - 総務課
    - 総務管財係
    - フロア係
    - 送迎係
    - 託児所
    - 調査役
  - 人事課
  - 経理課
  - 医事課
  - 診療録管理室
  - 医療情報室
- 福祉部
  - 部長　中村　真紀

回復期病床 170床
医療療養病床36床

新病棟建設計画 （第一駐車場に 地下1階/地上3階）

年	月	業務名	業務内容
2016	12	設計会社選定	理事会において設計会社の選定、契約の締結
2017	1	基本設計	建築条件、施主条件などの条件整理
			基本コンセプト策定・デザイン整理
	～		施設計画・建物の骨格(各部門の位置と面積配分を確定)
			建設事業費の目安を把握
2017	7		基本設計図書として取りまとめ
2017	7	実施設計	各室仕様検討ヒヤリング(各部門担当者)
			構造・設備との調整
	～		デザイン検討
2018	7		発注仕様書の作成など発注支援
2018	7	発注	建設会社の選定
	～		
2018	12		
2019	1	第一期工事	新病棟建設
	～		
2020	6		
2020	6	移転	1.2.3.5.6病棟・外来ほかの移転
	～		
2020	9		
2020	9	第二期工事	改修・解体・駐車場整備
	～		
2021	9		
2021	10	移転	管理部門移転



療養病床：長期療養が必要な患者のための病床

医療保険が適用される「医療型」（28万床）と、介護保険を使う「介護型」（6万床）がある。利用者はともに75歳以上の人が大半を占める。厚労省は医療費削減のために、全ての「介護型」と「医療型」の一部(25:1人員配置の8万床)を2017年度末で廃止する予定、廃止後の高齢者の受け皿が課題となっている。

↓

当院もこの半年～1年で全て回復期病床に移行!

2017年度この1年の目標/計画

Seiai Rehabilitation Hospital

自分の中では 第Ⅱ期（2016年度以降の活動期；理事長時代）

- ○ 新病院建設プロジェクト(SKP)開始
  - 基本設計(1-6月)→実施設計(7月-来夏)→2020年夏に移転予定
- ○ 206床全て回復期病床に（2017年秋以降 療養型の5病棟も）
  - 一時的な患者数減少、減収（25:1→15:1 看護基準に合わせる為）
- ○ 病院経営チーム：有能な内外専門家を集めコンサルト
- ○ 増患対策：周辺急性期～後方病院との連携
  - 近隣急性期病院の脳外・神内回診に積極参加（増患対策）
  - 回復期と後方病院/かかりつけ医との連携勉強会発足
- ○ ESTのほか足(FCT)、認知症(DCT)、失禁(CST) チーム活動発信
- ○ 役職数の整理、無駄削減と倹約励行、赤字部門の見直し
- ○ 病院機能評価再受審(2018年末) は ???
  - 努力は継続するが、新病院が落ち着くまでは受審しない方針

誠愛リハビリテーション病院